



2025年4月21日

各 位

マーケットメイカー「GFA MARKET MAKER」プロトタイプ完成のお知らせ
～当社の BaaS (Blockchain as a Service) 戦略の中核を担う第一弾プロダクト発進!～

当社の BaaS (Blockchain as a Service) 戦略の中核を担う第一弾プロダクトとして、暗号資産市場におけるマーケットメイキング (以下、「MM」といいます。) プロダクト「GFA MARKET MAKER」について、第一段階となるプロトタイプが完成したことをお知らせいたします。

本プロダクトは、戦略的開発パートナーである METABIT SDN. BHD. との提携を通じて、暗号通貨に特化したヘッジファンドのトレーディングアルゴリズムをベースに構築されており、現時点では、LBK/USDT ペアにおいて安定的な売買動作を確認済みです。

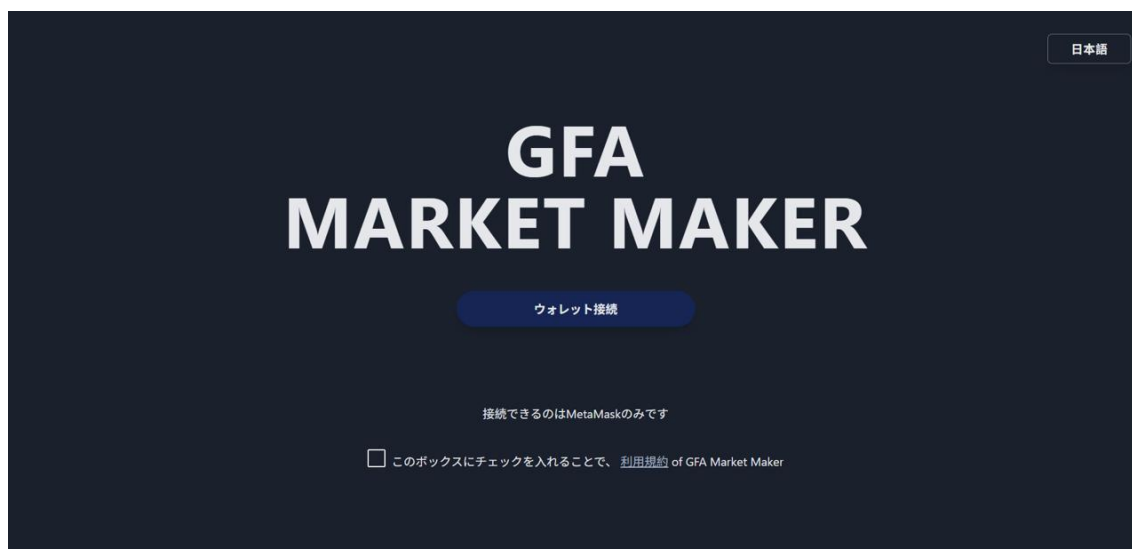
また近日中に、当社グループが注力するミーム銘柄である「NYANMARU Coin (\$NYAN)」、「Nyanmaru Gold Utility Token (\$AGF)」、「ZoomART (\$ZMAT)」といったトークン群の対応を順次進めていき、正式版としてのプロダクトリリース、ならびにフルデプロイ・最終テストを経て、速やかにローンチ予定となっております。

1. GFA MARKET MAKER の特長

MM プロダクトとなる「GFA MARKET MAKER」の特長は以下のとおりです。

- 大手取引所で上場可能性の高い NYANMARU Coin (\$NYAN) をはじめとするミームコインのリスティング時の MM をすべて自前で可能
- クライアントの発行するミームコインに対しても、サブスクリプションモデルで MM サービスの提供が可能
- 暗号通貨に特化したヘッジファンドのアルゴリズムを元に走らせるプロダクトとしてはアジア圏でトップレベルのクオリティを担保
- MM のクライアントにはコンサルティングサービスも増やし、不要なデポジットを回避、不透明になりがちな MM の運用コスト劇的に削減

- 今後、DEX（分散型取引所）への対応も視野に入れ、鋭意開発を進行中



2. 中期経営計画との連動

本プロダクトは、2025年2月19日付「[「長期ビジョン・中期経営計画」に関するお知らせ](#)」にて既報のとおり、中期経営計画における「BaaS（Blockchain as a Service）」戦略の中核プロダクトであり、今後当社が想定する500社規模のクライアント展開において、その大半での導入を想定しております。

すでに複数のトークン事業者より実装希望の引き合いを受けており、今後は当社運用トークン（\$NYAN / \$AGF / \$ZMAT 等）でのパフォーマンスを最大化しつつ、外部クライアント向けにも順次提供を拡大していきます。

今後も当社は、「Web3 × 資本政策 × ファンド運用」の交差点において、実効的かつ革新的なソリューションを提供してまいります。

なお、本件が当社の連結業績等に与える影響は軽微である見込みです。

■GFA 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、『最先端フィンテックで未来の金融を支える』をテーマにメタバースや金融事業を中心に、あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

以上